

木造住宅の耐震改修工法

[名称] ガーディアン工法 「制振補強壁ガーディアン・フォース工法」	評価番号	W-017 g
	評価年付日	2021. 3. 3
[申請者] 株式会社住宅構造研究所	[他機関での評価など] (一財)日本建築防災協会	

GUARDIAN FORCE RED2 粘弾性ダンパー制振壁 ガーディアン・フォースレッド2

地震エネルギーを熱に変えて吸収する《制振技術》を木造住宅に最適化しました。床や天井を壊さず片面からの施工も可能な形となっていますので、住みながら改修が可能です。

改修制振評価 ※
最高水準
日本建築防災協会
技術評価 取得

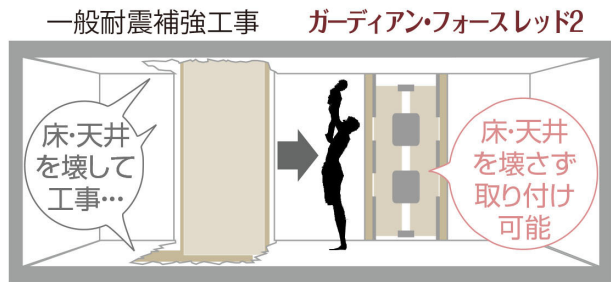


床・天井を壊さず後付けで省コスト工事

床と天井はそのまま補強する壁だけを壊すので、解体・撤去・復旧の費用や工期も抑え、住まい手の負担を少なくします。柱頭柱脚金物の取付時も床・天井を壊しません。

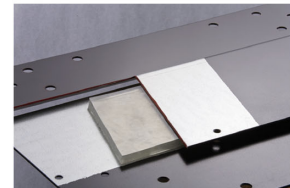
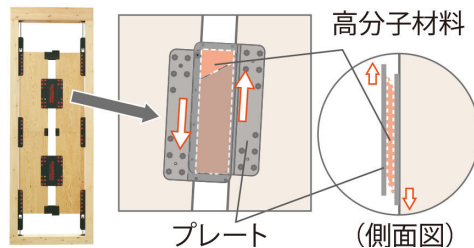


制振壁設置例



最先端科学の高分子材料で揺れを4分の1に抑える

プレートと高分子材料が一体となった制振ダンパーは、地震の揺れが強ければ強いほど、その揺れをしっかり吸収するので、建物の損傷が最小限で済みます。揺れの強さに応じて吸収力は更に高まります。



制振ダンパー(断面)

実験映像もあります

ガーディアン・フォースレッド2の詳細は→

<https://www.homelabo.co.jp/re-wall/gfr2-detail.html>



※(一財)日本建築防災協会HP「住宅等防災技術評価」で技術概要が公開されているものを弊社にて比較
(2020年11月現在、等価壁基準耐力kN/mで比較)

[問い合わせ先]

株式会社住宅構造研究所 住所：〒340-0815 埼玉県八潮市八潮 3-16-4
TEL：048-999-1555 FAX：048-999-1533